

<図表6 レベルに応じた介入方法の例>

レベル	受診勧奨の場合	保健指導の場合
I	通知、健康教室等の案内(面談の機会を設定)	主に糖尿病及び生活習慣の改善に関する内容について通知、健康教室の案内
II	通知・電話／面談	腎障害の悪化を予防するための、糖尿病等生活習慣病の管理に関する内容を中心とし、通知・電話／面談
III	通知・電話／面談／訪問にて確実に実施	腎障害の悪化を防ぐための治療や生活に関する内容を中心とし、通知・電話／面談／訪問を確実に実施

緊急度に応じた介入の程度



受診勧奨レベルⅠ、Ⅱ、Ⅲのいずれにおいても、対象者全員に医療機関への受診勧奨を行うことが原則である

【受診勧奨レベルⅠ】

- 下記の①かつ②に該当する者は、医療機関への受診勧奨をする。
(通知による受診勧奨を想定)
 - 血糖：下記のいずれかに該当する場合
○空腹時血糖または随時血糖(食後3.5時間以上)：126mg/dL以上
○HbA1c：6.5%以上
 - 現在、糖尿病について医療機関を受診していない(治療中断も含む)

【受診勧奨レベルⅡ】

- 下記の①～④のいずれかに該当する者は、可能な限り、電話や訪問等により、個別に、医療機関への受診勧奨をする。また、勧奨後に、治療に結びついていないかについても確認する。
 - HbA1c：7.0%以上8.0%未満 かつ <eGFR：45mL/分/1.73m²以上 60mL/分/1.73m²未満または尿蛋白(±)>
 - HbA1c：7.0%以上8.0%未満 かつ<血圧：140/90mmHg以上 かつ 高血圧について医療機関を受診していない>
 - HbA1c：6.5%以上7.0%未満 かつ <eGFR：45mL/分/1.73m²以上 60mL/分/1.73m²未満または尿蛋白(±)>かつ<血圧：140/90mmHg以上 かつ 高血圧について医療機関を受診していない>
 - HbA1c：6.5%以上7.0%未満 かつ <eGFR：45mL/分/1.73m²未満 または 尿蛋白：陽性(1+以上)>

【受診勧奨レベルⅢ】

- 下記の①～③のいずれかに該当する者は、可能な限り速やかに、電話や訪問等により、個別に、医療機関への受診勧奨をする。また、勧奨後に、治療に結びついていないかについても確認する。
 - HbA1c：8.0%以上(腎障害の程度、血圧に関係なく)
 - HbA1c：7.0%以上8.0%未満 かつ <eGFR：45mL/分/1.73m²未満 または 尿蛋白：陽性(1+以上)>
 - HbA1c：6.5%以上7.0%未満 かつ <eGFR：45mL/分/1.73m²未満 または 尿蛋白：陽性(1+以上)> かつ <血圧：140/90mmHg以上 かつ 高血圧について医療機関を受診していない>

※ 高血圧で受診中でありながらも糖尿病で未受診の場合については、高血圧での受診先医療機関に対し、特定健康診査等における血糖検査の結果が受診勧奨判定値以上であることを相談するよう保健指導する。